

新庁舎に関連する検討組織（体系図）

令和元年(2019)5月から

江戸川区議会 新庁舎建設等検討特別委員会 区議会議員12名



平成31年(2019)3月から

新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会

提言

区長

情報共有

昭和58年4月から

船堀駅周辺地区計画協議会

船堀駅周辺に土地・建物をお持ちの方、
町会長、自治会長等

平成31年(2019)4月から

船堀四丁目まちづくり勉強会

船堀四丁目2・3・6街区に土地・建物をお持ちの方

新庁舎建設基本構想・基本計画策定委員会

〈委員〉学識経験者 5、区議会 4、町会・自治会 2、産業 1、
公募区民 4、区職員 3 合計19名

〈検討項目〉

- ① 新庁舎整備の必要性
- ② 基本理念・基本方針
- ③ 位置・建設規模
- ④ 建設計画
- ⑤ 事業費・財源
- ⑥ 事業手法
- ⑦ スケジュール 等

〈内容〉

■第1回（平成31年3月27日）

- ・これまでの経緯の報告 ・現庁舎が抱える課題
- ・新庁舎建設に向けた検討

※今後の想定スケジュールは右図参照。

■第2回（令和元年6月3日）

- ・新庁舎の事例見学
（浦安市役所 平成28年5月完成）

■第3回（令和元年7月1日）

- ・基本理念・基本方針の検討①

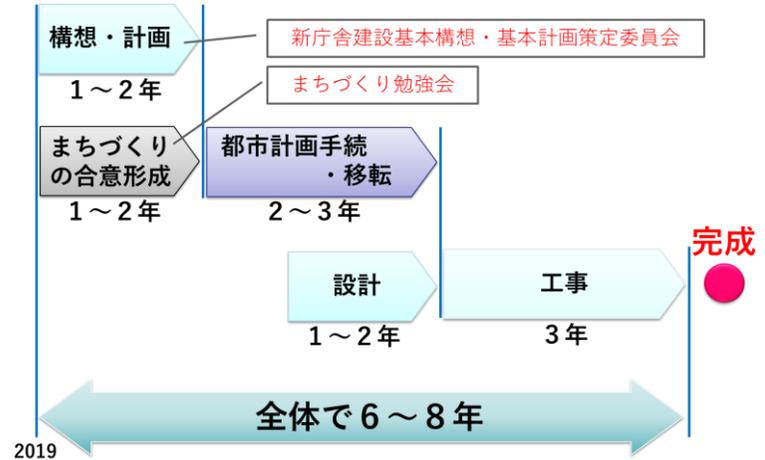
■第4回（令和元年7月22日）

- ・基本理念・基本方針の検討②
- ・新庁舎に必要な機能の検討

【次回】第5回（令和元年9月11日）

- ・基本理念・基本方針・機能のまとめ等

《今後の想定スケジュール》



《第4回策定委員会で示した「基本理念・基本方針（案）」》

基本理念（案）	基本方針（案）
“災害対応の拠点”として 70万区民を守る、たくましい庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ○どんな災害時にも機能し得る庁舎 ○水害から区民を守り、確実な情報を発信できる庁舎 ○復旧・復興の司令塔となる庁舎
“協働・交流の拠点”として開かれ、 シビックプライドを高めていく ような庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ○区民の誇りとなり、集う庁舎 ○協働の拠点として開かれ、賑わいを生み出す庁舎 ○親しみやすい緑の空間が存在し、居心地の良い庁舎 ○区の歴史・文化を継承し、時代とともに発展していく庁舎
“区民サービスの拠点”として、 誰にでも優しい庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ○行政手続きがスムーズに行える庁舎 ○案内サインやバリアフリーが最大限に充実し、誰もが利用しやすい庁舎 ○職場環境が整い、より良い区民サービスの拠点となる庁舎
“日本一のエコタウン”実現に向け、 環境の最先端を歩む庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ○周辺環境に調和し、緑豊かな庁舎 ○地球環境に配慮された優しい庁舎 ○環境性能の高い庁舎
“健全財政”を貫きつつ、将来変化 にも柔軟に対応できる庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ○建設から維持管理まで、長期的な財政負担に配慮した庁舎 ○ライフサイクルコストの低減を意識した庁舎 ○人口のピークを見据えながら、使い方を工夫できる庁舎

【参考】建設候補地（船堀四丁目都営地）の現況

